

No.73

鹿野地区公民館ホームページの

QRコードです。⇒



鹿野まち普請の会通信

2023年2月

発行

鹿野まち普請の会事務局
鹿野地区公民館

TEL 38-0022

FAX 84-2191

【旅するまちづくり合宿 2022】行ってきました。

12月10日(土)~11日(日)に、1泊2日の日程で【旅するまちづくり合宿】を行いました。行き先は、〇一日目…岡山県総社【総社商店街筋の古民家を守る会】、岡山県倉敷【倉敷町家トラスト】 〇二日目…香川県直島【ベネッセ・地中美術館・家プロジェクト】、岡山県宇野【うのすくり】でした。一行は、佐々木いんしゅう鹿野まちづくり協議会理事長をはじめとした総勢8名です。それぞれの活動を紹介します。

1日目 ◎《総社商店街筋の古民家を活用する会》



拠点施設 堀邸

総社市の総社宮参道に接する総社商店街筋は、その昔多くの豪商が軒を並べた門前町として栄えた。しかし、現在は空家が多い。そこで、「まちの新たな歴史となる『一つの出会い』を演出する。」をコンセプトとして、「関わりたい」「移住したい」「定住したい」と思えるような魅力的な空き家・古民家の保存及び活用を進めておられます。



堀邸の中



スパイスカレー

拠点施設は、旧堀和平邸(江戸時代)です。中は、事務所と「志保屋」という食堂になっています。【老松園】…江戸時代からの老舗の和菓子屋さん。【まちかど郷土館】…明治時代の総社警察署。【珈琲焙煎所 豆Lab.】…大正年間に起こった米騒動時につけられた『刀や鉈の傷跡』が残る柱がそのままの建物で、米屋から病院となり今に至る。【スパイスカレー】…ツタの絡まる壁、昭和レトロなドア、中に入ると古い教室のような雰囲気です。

このように、江戸・明治・大正・昭和・平成時代の建物が、程よく調和して素敵な商店街となっています。



伝建地区

◎《倉敷町家トラスト》

倉敷といえば、白壁となまこ壁の蔵屋敷が立ち並ぶ「倉敷美観地区」が有名です。この美観地区は、【伝統的建造物群保存地区】と【伝統的美観保存地区】に分かれています。その中で活動しているのが『町家トラスト』の皆さんです。

さんです。

この団体は、倉敷美観地区とその周辺の町家の再生・利活用を通じて、地域の生活文化の継承、育成と創造、及び景観の保全を図り、多様なまちづくり事業活動を展開し、地域社会の公益増進に寄与することを目的としています。地域づくりは、コミュニティの暮らしと大きくかかわっている。コミュニティとのつながりを見つめ、寄り添い、居心地の良い町家暮らしと利活用をめざしているという思いを聞き、感銘を受けました。鹿野の「まちづくり」もそうありがたいものです。《裏に続く》



第一号再生物件 御坂の家



2日目 直島 ◎《ベネッセ・地中美術館・家プロジェクト》○ベネッセハウスミュージアム



ベネッセハウス

「自然・建築・アートの共生」をコンセプトに、美術館とホテルが一体となった施設として、1992年に開館しました。作品は展示スペースにとどまらず、館内のいたるところに設置され、施設を取り巻く海岸線や林の中にも点在しています。「島×アートの魅力」は、瀬戸内の島々をキャンバスにすれば、地域が変わっていくのではないかという思いを抱き、アートとの共生を始めたそうです。



「赤かぼちゃ」
草間彌生 作



ウォルター・デ・マリア

《ウォルター・デ・マリア》の作品は、直径2.2mの球体と27体の金箔を施した木彫で、天井からの自然光のみで干渉し、音が反響し、独特な雰囲気でした。

○地中美術館

「自然と人間を考える場所」として、2004年に設立されました。建物の大半が地下に埋設され、《クロード・モネ》《ウォルター・デ・マリア》《ジェームズ・タレル》3人の作家の作品が安藤忠雄設計の建物に恒久設置されています。

「暮会所」での展示



○家プロジェクト

直島・本村地区において展開するアートプロジェクトです。点在していた空き家などを改修し、人が住んでいた頃の時間と記憶を織り込みながら、空間そのものをアーティストが作品化しています。都市と地方、若者とお年寄り、住む人と訪れる人とが交流していく中で生まれる新たなコ

ミュニティーの在り方を提起しています。島のお年寄りたちが若い旅行者たちに現代アートについて笑顔で語るようになり、どんどん元気になっていったそうです。鹿野でいうと、「鹿野芸術祭」の常設版です。

◎《宇野》○駅東倉庫

この倉庫には、10数名の美術家・工芸家が他に類を見ない広大なスペースの中に工房を構えています。分野は、染色・ガラス・木工・陶芸・立体造形など多岐にわたっていて、それぞれが精力的に活動されました。発泡スチロールの飛行機や木製パズルなどの



展示作品

ゲストハウス



ココカ古書店



作品もありました。

○うのすくり

「宇野」に「住(す)んで+つくる」という意味の造語だそうです。・移住の相談・空家物件の案内・空家調査・月1回開催の朝市ごはん会などの活動をし、移住者の【職住遊】すべての面でサポートされていました。直島への玄関港としての玉野、観光客だけでなく地元の方々にとっても

ステキな町になっているなと思いました。

【ユーチューブ】《鹿野まち普請の会》をご視聴ください。

ヨガ教室



○今回は、「冬休み子ども塾」《そば打ち体験》をアップしています

※QRコードです。➡



期日: 2月 1日(水) 17時～
15日(水) 10時～

場所: 鹿野トレセン和研修室

参加費: 500円 2回目以降: 1,000円

講師: 秋山美紀さん

※ヨガマットを持参してください。